

テーマ 集い対話する

～疾病と共に健やかさを生きるために・社会の中で生きる医療となるために～

*Conversations Matter. They Impact Lives.*

平成 29 年 3 月 吉日

第 22 回日本緩和医療学会学術大会

大会長 有賀 悦子

帝京大学医学部 緩和医療学講座 教授・診療科長

市民参加セッション ポスター掲示のお願い

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第22回日本緩和医療学会学術大会を、2017年6月23日（金）～24日（土）の2日間、パシフィコ横浜にて開催する運びとなりました。本大会では、今がん医療で注目されている言葉「AYA世代」の若い市民の方々にご来場頂き、共に考える時を持ちたいという思いから、無料の市民参加セッションを開催する予定です。

つきましては、市民参加セッションのポスターとチラシを同封させていただきますので、貴施設にご掲示下さり、広く御周知頂きますようご協力の程お願い申し上げます。

本学術大会の開催に向け、ご支援の程どうか宜しくお願い申し上げます。

謹白

第22回 日本緩和医療学会学術大会

22nd Congress of the Japanese Society for Palliative Medicine

2017

6.23 [FRI] ~ 6.24 [SAT]

パシフィコ横浜 | PACIFICO YOKOHAMA

大会長 有賀 悦子

帝京大学医学部 緩和医療学講座 教授・診療科長

